

毒物及び劇物に関する法規

問1 以下の法の条文について、()の中に入れるべき字句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

第1条 この法律は、毒物及び劇物について、保健衛生上の見地から必要な（ア）を行うことを目的とする。

第2条

2 この法律で「劇物」とは、別表第二に掲げる物であつて、医薬品及び（イ）以外のものをいう。

第3条

2 毒物又は劇物の輸入業の登録を受けた者でなければ、毒物又は劇物を（ウ）の目的で輸入してはならない。

	ア	イ	ウ
1	取締	飲食物	貯蔵又は販売
2	取締	医薬部外品	販売又は授与
3	規制	飲食物	販売又は授与
4	規制	医薬部外品	貯蔵又は販売

問2 特定毒物に関する以下の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 特定毒物使用者は、特定毒物であれば、どのような用途でも使用することができる。
- 2 毒物若しくは劇物の製造業者は、特定毒物を輸入することができる。
- 3 特定毒物研究者は、毒物劇物営業者に特定毒物を譲り渡すことができる。

問3 以下のうち、法第3条の3で「みだりに摂取し、若しくは吸入し、又はこれらの目的で所持してはならない」と規定されるもの及び法第3条の4で「業務その他正当な理由による場合を除いては、所持してはならない」と規定されるものとして、正しい組み合わせを一つ選びなさい。

	法第3条の3	法第3条の4
1	トルエンを含有する接着剤	ニトロベンゼン
2	メタノールを含有するシンナー	ピクリン酸
3	酢酸エチルを含有する塗料	ベンゼン
4	エタノールを含有するシーリング用の充てん料	ナトリウム

問4 法第4条の規定による営業の登録に関する以下の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 毒物又は劇物製造業の登録は、毒物又は劇物の製造を行う製造所ごとに行う。
- 2 毒物又は劇物販売業の登録は、5年ごとに更新を受けなければ、その効力を失う。
- 3 毒物又は劇物製造業の登録は、地方厚生局長が行う。

問5 毒物又は劇物の交付に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- ア 毒物劇物営業者は、親の承諾があれば、17歳の者に毒物又は劇物を交付しても良い。
- イ 毒物劇物営業者は、大麻の中毒者には毒物又は劇物を交付してはならない。
- ウ 毒物劇物営業者は、塩素酸塩類の交付を受ける者の氏名及び住所を確認した後でなければ交付してはならない。

	ア	イ	ウ
1	誤	誤	正
2	正	正	正
3	正	正	誤
4	誤	正	正

問6 毒物又は劇物の廃棄に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- ア 廃棄の方法について政令で定める技術上の基準に従わなければ、廃棄してはならない。
- イ ガス体又は揮発性の毒物又は劇物は、技術上の基準として、保健衛生上危害を生ずるおそれがない場所で、少量ずつ放出し、又は揮発させること。
- ウ 技術上の基準として、中和、加水分解、酸化、還元、稀釈その他の方法により、毒物及び劇物並びに法第11条第2項に規定する政令で定める物のいずれにも該当しない物とすること。

	ア	イ	ウ
1	正	誤	正
2	正	正	正
3	誤	誤	正
4	正	正	誤

問7 以下の法の条文について、()の中に入れるべき字句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

第17条 毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、その取扱いに係る毒物若しくは劇物又は第11条第2項の政令で定める物が飛散し、漏れ、流れ出し、染み出し、又は(ア)場合において、(イ)について保健衛生上の危害が生ずるおそれがあるときは、直ちに、その旨を(ウ)、警察署又は消防機関に届け出るとともに、保健衛生上の危害を防止するために必要な応急の措置を講じなければならない。

	ア	イ	ウ
1	蒸発した	従業員	保健所
2	蒸発した	不特定又は多数の者	厚生労働省
3	地下に染み込んだ	従業員	厚生労働省
4	地下に染み込んだ	不特定又は多数の者	保健所

問8 毒物劇物監視員に関する以下の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 毒物劇物監視員は、特定毒物研究者の研究所に立ち入り、帳簿その他の物件を検査し、関係者を身体検査することができる。
- 2 毒物劇物監視員は、犯罪捜査のために毒物劇物輸入業者の営業所に立入検査することはできない。
- 3 毒物劇物監視員は、毒物劇物販売業者の店舗から試験のため必要な最小限度の分量に限り、毒物及び劇物を収去することができ、その疑いのある物は収去できない。

問9 法第22条第1項の規定により、業務上、毒物又は劇物を取り扱う場合、その事業場の所在地の都道府県知事（その事業場の所在地が保健所を設置する市又は特別区の区域にある場合においては、市長又は区長。）に届出を行わなければならない事業として、正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- ア 砒素化合物を用いてしろありの防除を行う事業
- イ 1,000リットルの容器を積載した大型自動車で20%硫酸水溶液を運送する事業
- ウ 無機シアン化合物を用いて試験検査を行う事業
- エ 砒素化合物を用いて電気めっきを行う事業

- 1 (ア, イ)
- 2 (ア, ウ)
- 3 (イ, エ)
- 4 (ウ, エ)

問10 規則第13条の6の規定により、車両を使用して、10%の水酸化ナトリウム水溶液を1回につき5,000キログラム以上運搬する場合、車両に備えなければならない保護具として、誤っているものを一つ選びなさい。

- 1 保護手袋
- 2 保護眼鏡
- 3 普通ガス用防毒マスク
- 4 保護衣

問 11 毒物又は劇物製造業者が製造した塩化水素を含有する製剤たる劇物（住宅用の洗淨剤で液体状のものに限る。）を販売する場合、法第 12 条第 2 項の規定により、必要な表示事項の正誤について、正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- ア 小児の手の届かないところに保管しなければならない旨
- イ 使用直前に開封し、包装紙等は直ちに処分すべき旨
- ウ 眼に入った場合は、直ちに流水でよく洗い、医師の診断を受けるべき旨
- エ 居間等人が常時居住する室内では使用してはならない旨

	ア	イ	ウ	エ
1	正	誤	正	誤
2	誤	誤	誤	正
3	正	正	誤	誤
4	誤	正	誤	正

問 12 法第 10 条の規定により、毒物又は劇物の販売業者が、30 日以内に都道府県知事に届け出なければならない事項の正誤について、正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- ア 店舗の営業時間の変更
- イ 店舗の名称の変更
- ウ 氏名（法人にあつては、その名称）の変更
- エ 店舗における営業の廃止

	ア	イ	ウ	エ
1	正	正	誤	正
2	正	正	正	誤
3	誤	誤	正	誤
4	誤	正	正	正

問 13 法第 14 条の規定による毒物又は劇物の譲渡手続に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせを一つ選びなさい。

ア 毒物劇物営業者以外の者が劇物を購入するときは、譲受人が必要事項を記載して押印した書面を提出する。

イ 毒物劇物営業者は、譲渡手続に係る書面を販売又は授与の日から 3 年間保管しなければならない。

ウ 毒物劇物営業者以外の者が劇物の購入時に提出する書面には、劇物の名称及び数量、販売の年月日、譲受人の住所、譲受人の氏名、譲受人の年齢を記載する。

	ア	イ	ウ
1	正	正	誤
2	正	誤	誤
3	誤	正	誤
4	誤	誤	正

問 14 政令第 40 条の 6 の規定により、毒物又は劇物を車両を使用して、又は鉄道によって運搬する場合で、当該運搬を他に委託するときの荷送人の通知義務に関する以下の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1 荷送人は、運送人に対し、あらかじめ、必要事項を記載した書面を交付しなければならない。

2 書面の交付に代えて、当該書面に記載すべき事項を電子情報処理組織を使用する方法により提供することは、書面を交付したものとはみなされない。

3 荷送人の通知義務を要しない毒物又は劇物の数量は、1 回の運搬につき 5,000 キログラム以下である。

問 15 毒物劇物営業者が毒物又は劇物を販売し、又は授与するときの情報提供に関する以下の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

- 1 毒物劇物営業者は、譲受人に対し、毒物又は劇物の性状及び取扱いに関する情報を提供しなければならない。
- 2 提供する情報には、暴露の防止及び保護のための措置が含まれる。
- 3 情報の提供は、譲受人の同意があれば、後日、必要事項が保存されている磁気ディスクを送付することでも良い。

問 16～問 25 以下の記述について、正しいものには1を、誤っているものには2をそれぞれ選びなさい。

問 16 この法律で「特定毒物」に指定されているものは、すべて毒物にも指定されている。

問 17 授与の目的であれば、毒物又は劇物の製造業の登録を受けずに毒物又は劇物を製造してよい。

問 18 特定毒物研究者の許可期間は、6年間である。

問 19 毒物又は劇物を販売しようとする者は、その店舗ごとに登録を受けなければならない。

問 20 毒物又は劇物の運搬用具は、毒物又は劇物が飛散し、漏れ、又はしみ出るおそれがないものであること。

問 21 毒物に関し相当の知識を持ち、かつ、学術研究上特定毒物を製造し、又は使用することを必要とする者でなければ、特定毒物研究者の許可は与えられない。

問 22 農業用品目毒物劇物取扱者試験に合格した者は、農業用品目販売業及び特定品目販売業の店舗の毒物劇物取扱責任者となることができる。

問 23 毒物劇物営業者は、有機^{りん}化合物及びこれを含有する製剤の容器及び被包に、名称、成分、含量及び解毒剤の名称の表示をしなければ販売し、又は授与してはならない。

問 24 毒物又は劇物販売業の店舗においては、毒物又は劇物を陳列する場所にかぎをかける設備があること。ただし、その場所が性質上かぎをかけることができないものであるときは、この限りではない。

問 25 毒物劇物取扱責任者を変更したときには、30日以内に毒物劇物取扱責任者の氏名を届け出なければならない。

基礎化学

問 26～問 33 以下の記述について、正しいものには1を、誤っているものには2をそれぞれ選びなさい。

問 26 酸性水溶液は青色リトマス紙を赤色に変える。

問 27 陽イオンと陰イオンの静電的引力による結合を共有結合という。

問 28 ナトリウム原子は電子を2個受け入れて2価の陽イオンとなる。

問 29 ベンゼン分子は6つの二重結合をもつ。

問 30 周期表の3族から11族の元素を遷移元素という。

問 31 アンモニア分子は三角錐形であり、極性分子である。

問 32 酢酸を水酸化ナトリウムで中和滴定する場合、指示薬としてメチルオレンジを用いることが適当である。

問 33 ハロゲンの単体は原子番号が大きくなるにつれて沸点・融点が低くなり、逆に反応性・酸化力は大きくなる。

問 34～問 38 オゾンに関する以下の記述について、() に入る最も適当な字句を下欄の1～3の中からそれぞれ一つ選びなさい。

オゾンは酸素の同素体である。

製法は、酸素に(問34)を当てるか、乾いた空気中での無声放電によって、酸素をオゾンに変化させる。

性質としては、特有のにおいがある(問35)の(問36)である。

さらに、強い(問37)作用や殺菌作用をもち、空気や飲料水の殺菌、動物性繊維の漂白などに利用されている。

また、湿ったヨウ化カリウムデンプン紙を(問38)にし、空気中のオゾン検出に用いられる。

【下欄】

問 34	1 電波	2 γ 線	3 紫外線
問 35	1 淡青色	2 淡黄色	3 無色
問 36	1 固体	2 気体	3 液体
問 37	1 潮解	2 脱水	3 酸化
問 38	1 緑色	2 赤色	3 青紫色

問 39 炭素、水素、酸素からなる有機化合物 8.00mg を完全燃焼させると、二酸化炭素 (CO_2) 15.28mg と水 (H_2O) 9.36mg を生じた。この化合物の組成式で、最も適当なものを一つ選びなさい。

ただし、原子量は $\text{H}=1.0$ 、 $\text{C}=12.0$ 、 $\text{O}=16.0$ とする。

- 1 CH_2O
- 2 $\text{C}_2\text{H}_6\text{O}$
- 3 $\text{C}_3\text{H}_8\text{O}$
- 4 $\text{C}_4\text{H}_{10}\text{O}$

問 40 0.01mol/L の塩酸の pH (水素イオン指数) はいくらか、最も適当なものを一つ選びなさい。

- 1 $\text{pH}=1$
- 2 $\text{pH}=2$
- 3 $\text{pH}=13$
- 4 $\text{pH}=14$

問 41 凝固点が -0.20°C のグルコース ($\text{C}_6\text{H}_{12}\text{O}_6$) の水溶液を作りたい。水 370g に何 g のグルコースを溶かせばよいか、最も適当なものを一つ選びなさい。

ただし、水のモル凝固点降下は $1.85\text{K} \cdot \text{kg}/\text{mol}$ とし、グルコースの分子量は 180 とする。

- 1 1.8g
- 2 3.6g
- 3 7.2g
- 4 14.4g

問 42 以下の分子のうち、シス-トランス異性体が存在するものを一つ選びなさい。

- 1 $\text{CH}_2=\text{CHCH}_2\text{CH}_3$
- 2 $\text{CHCl}=\text{CCl}_2$
- 3 $\text{CH}_3\text{CH}=\text{CHCH}_3$
- 4 $\text{CH}_2=\text{C}(\text{CH}_3)_2$

問 43 エネルギーの大きい順に並べたとき、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 X線 > 紫外線 > 赤外線
- 2 X線 > 赤外線 > 紫外線
- 3 紫外線 > 赤外線 > X線
- 4 紫外線 > X線 > 赤外線

問 44 以下の物質の組み合わせのうち、混ざり合わないものを一つ選びなさい。

- 1 水 - メタノール
- 2 水 - ジエチルエーテル
- 3 塩酸 - 硫酸
- 4 酢酸 - メタノール

問 45～問 46 以下の作業の名称について、最も適当なものを下欄の 1～4 の中からそれぞれ一つ選びなさい。

問 45 特定の溶媒を使い、目的の物質だけを溶かして分離すること

問 46 固体混合物から、直接気体になりやすい物質を分離すること

【下欄】

1 抽出	2 昇華	3 分留	4 再結晶
------	------	------	-------

問 47 以下の物質の水溶液のうち、pH（水素イオン指数）が最も大きいものを一つ選びなさい。ただし、濃度はいずれも 0.1mol/L とする。

- 1 CaCl_2
- 2 NaHCO_3
- 3 KHSO_4
- 4 Na_2CO_3

問 48 気体と物質に関する以下の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。ただし、気体は理想気体とする。

- 1 同温・同圧の気体の密度は、分子量に比例する。
- 2 100℃、1 気圧を標準状態という。
- 3 標準状態で 1 mol の気体の体積は 33.4L である。
- 4 標準状態で 1 mol の気体の質量は気体の種類に関係なく同じである。

問 49 鉄とその化合物に関する以下の記述のうち、最も適当なものを一つ選びなさい。

- 1 鉄は周期表の 6 族に属する金属である。
- 2 純粋な鉄はやわらかく、展性・延性に富むが磁性を持たない。
- 3 鉄は酸化数 + 2 または + 3 の化合物を作る。
- 4 酸化鉄(II)を還元すると酸化鉄(III)が得られる。

問 50 セッケンに関する以下の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

- 1 油脂に水酸化ナトリウム水溶液を加えて加熱するとセッケンとグリセリンが生じる。
- 2 セッケン分子は疎水性部分と親水性部分からできている。
- 3 セッケン水は塩基性であるから、塩基性に弱い動物性繊維の洗浄には不適當である。
- 4 セッケンを水に溶かすと水の表面張力を増加させる。

毒物及び劇物の性質、貯蔵、識別及び取扱方法（農業用品目）

問 51～問 54 以下の物質を含有する製剤と、それらが毒物の指定から除外される上限の濃度として、正しいものを下欄の1～5の中からそれぞれ一つ選びなさい。

問 51 O-エチル-O-（2-イソプロポキシカルボニルフェニル）-N-イソプロピルチオホスホルアミド（別名 イソフェンホス）

問 52 エチルパラニトロフェニルチオノベンゼンホスホネイト（別名 EPN）

問 53 2, 3-ジシアノ-1, 4-ジチアアントラキノン（別名 ジチアノン）

問 54 2-ジフェニルアセチル-1, 3-インダンジオン（別名 ダイファシノン）

【下欄】

- | | |
|---|--------|
| 1 | 0.005% |
| 2 | 1.5% |
| 3 | 3% |
| 4 | 5% |
| 5 | 50% |

問 55～問 58 以下の特徴を持つ物質として、最も適当なものを下欄の1～5の中からそれぞれ一つ選びなさい。

問 55 弱いメルカプタン臭のある淡褐色の液体で、野菜などのネコブセンチュウ等の害虫の防除に用いられる。

問 56 無色無臭の正方単斜状の結晶で、潮解性があり、農業用の除草剤として用いられる。

問 57 淡黄色の油状液体で、農業用殺虫剤として用いられる。

問 58 純品は無色の油状液体で、市販品は通常微黄色を呈しており、催涙性があり、土壤^{くん}燻蒸剤として用いられる。

【下欄】

- | | |
|---|---|
| 1 | (RS) - [O-1 - (4-クロロフェニル) ピラゾール-4-イル=O-エチル=S-プロピル=ホスホロチオアート]（別名 ピラクロホス） |
| 2 | 塩素酸ナトリウム |
| 3 | クロルピクリン |
| 4 | ジニトロメチルヘプチルフェニルクロトナート（別名 ジノカツブ） |
| 5 | O-エチル=S-1-メチルプロピル=（2-オキソ-3-チアゾリジニル）ホスホノチオアート（別名 ホスチアゼート） |

問 59 以下の物質とその用途に関する組み合わせのうち、誤っているものを一つ選びなさい。

- 1 1-t-ブチル-3-(2, 6-ジイソプロピル-4-フェノキシフェニル)チオウレア(別名 ジアフエンチウロン) - 除草剤
- 2 ジメチル-2, 2-ジクロロビニルホスフェイト (別名 ジクロロボス、DDVP) - 殺虫剤
- 3 硫酸タリウム - 殺鼠^そ剤

問 60～問 63 以下の物質の鑑定法に関する記述について、() の中に入れるべき最も適当なものを下欄の 1～5 の中からそれぞれ一つ選びなさい。

《硫酸》

硫酸の希釈水溶液に塩化バリウムを加えると、(問 60) の沈殿を生じ、この沈殿は塩酸や硝酸には不溶である。

《ニコチン》

ニコチンのエーテル溶液に、ヨードのエーテル溶液を加えると、(問 61) の液状沈殿を生じ、これを放置すると (問 62) 針状結晶となる。

ニコチンの硫酸酸性水溶液に、ピクリン酸溶液を加えると、(問 63) 結晶を沈殿する。

【下欄】

- | | |
|---|----|
| 1 | 黄色 |
| 2 | 白色 |
| 3 | 青色 |
| 4 | 赤色 |
| 5 | 褐色 |

問 64～問 67 沃化メチルに関する以下の記述について、() の中に入れるべき字句を下欄の 1～3 の中からそれぞれ一つ選びなさい。

沃化メチルの性状は無色または (問 64) 透明の液体で、(問 65) 臭がある。用途は、(問 66) であるが、吸入した場合、悪心などが起こり、重症な場合は意識不明となり、(問 67) を起こす。

【下欄】

問 64	1 青色	2 褐色	3 淡黄色
問 65	1 ニンニク	2 アンモニア	3 エーテル様
問 66	1 殺鼠剤	2 殺菌剤	3 除草剤
問 67	1 肺水腫	2 食道穿孔	3 流涎

問 68～問 71 以下の物質が漏えいまたは飛散した場合の応急措置について、最も適当なものを下欄の 1～5 の中からそれぞれ一つ選びなさい。

問 68 磷化亜鉛

問 69 シアン化水素

問 70 アンモニア水

問 71 ジエチルー S - (エチルチオエチル) - ジチオホスフェイト (別名 エチルチオメトン、ジスルホトン)

【下欄】

- 1 漏えいした場合、多量の水酸化ナトリウム水溶液 (20%以上) に容器ごと投入してこの物質を吸収させ、さらに酸化剤 (次亜塩素酸ナトリウム等) の水溶液で酸化処理を行い、多量の水で洗い流す。
- 2 少量の場合は、漏えい箇所は濡れむしろ等で覆い、遠くから多量の水で洗い流す。多量の場合は、漏えいした液は土砂等でその流れを止め、安全な場所に導いて遠くから多量の水で洗い流す。
- 3 付近の着火源となるものを速やかに取り除き、漏えいした液は土砂等でその流れを止め、安全な場所に導き、空容器にできるだけ回収し、そのあとを水酸化カルシウム等の水溶液にて処理し、中性洗剤等の分散剤を使用して多量の水で洗い流す。
- 4 飛散したものは、表面を速やかに土砂等で覆い、密閉可能な空容器にできるだけ回収して密閉する。汚染された土砂等も同様の措置をし、そのあとを多量の水で洗い流す。
- 5 少量の場合は、漏えいした液は布で拭き取るか、またはそのまま風にさらして蒸発させる。多量の場合は、漏えいした液は土砂等でその流れを止め、多量の活性炭または水酸化カルシウムを散布して覆い、至急関係先に連絡し、専門家の指示により処理する。

問 72～問 75 以下の物質の毒性について、最も適当なものを下欄の 1～5 の中からそれぞれ一つ選びなさい。

問 72 モノフルオール酢酸ナトリウム

問 73 ジメチルー 2, 2-ジクロロビニルホスフェイト (別名 ジクロロボス、DDV P)

問 74 2-ジフェニルアセチル-1, 3-インダンジオン (別名 ダイファシノン)

問 75 シアン化水素

【下欄】

- 1 猛烈な神経毒であり、急性中毒では、よだれ、吐気、悪心、嘔吐^{おう}があり、次いで脈拍緩徐不整となり、発汗、瞳孔縮小、意識喪失、呼吸困難^{けいれん}、痙攣^{けいれん}をきたす。慢性中毒では、視力減弱、動脈硬化などをきたし、ときに精神異常を引き起こす。
- 2 体内に吸収されてコリンエステラーゼの活性を阻害して、神経系に影響を与える。吸入した場合は、倦怠感、頭痛、めまい、嘔気^{おう}、嘔吐^{おう}、腹痛、下痢、多汗等の症状を呈し、重症の場合には、縮瞳、意識混濁、全身痙攣^{けいれん}等を起こす。
- 3 細胞の糖代謝に関する酵素を阻害し、激しい嘔吐^{おう}が繰り返され、胃の疼痛^{とう}を訴え、次第に意識が混濁し、てんかん性痙攣^{けいれん}、脈拍の遅緩^おがおこり、チアノーゼ、血圧下降をきたす。
- 4 細胞内ミトコンドリアの呼吸酵素 (シトクロム酸化酵素) に結合して細胞呼吸を阻害し、酸素の感受性の高い臓器から障害を受け、中枢神経系と循環器系症状が早期から出現する。中毒量と致死量が極めて接近している。
- 5 体内でビタミンKの働きを抑えることにより血液凝固を阻害し、出血を引き起こす。

問 76～問 79 以下の物質の廃棄方法について、最も適当なものを下欄の 1～5 の中からそれぞれ一つ選びなさい。

問 76 クロルピクリン

問 77 シアン化カリウム

問 78 2, 2' -ジピリジリウム-1, 1' -エチレンジブロミド (別名 ジクワット)

問 79 硫酸銅 (Ⅱ)

【下欄】

- | | |
|---|---|
| 1 | 水に溶かし、水酸化カルシウム、炭酸ナトリウム等の水溶液を加えて処理し、沈殿濾過して、埋立処分する。 |
| 2 | おが屑等に吸収させて、アフターバーナー及びスクラバーを備えた焼却炉で焼却する。 |
| 3 | 水酸化ナトリウム水溶液等でアルカリ性とし、高温加圧下で加水分解する。 |
| 4 | 少量の界面活性剤を加えた亜硫酸ナトリウムと炭酸ナトリウムの混合溶液中で、攪拌し分解させた後、多量の水で希釈して処理する。 |
| 5 | チオ硫酸ナトリウム等の還元剤に希硫酸を加えて酸性にした水溶液中に少量ずつ投入し、反応が終了したら、その反応液を中和して多量の水で希釈して処理する。 |

問 80 以下の物質とその貯蔵方法に関する組み合わせのうち、誤っているものを一つ選びなさい。

- | | | | |
|---|----------------------------------|---|---|
| 1 | トリクロルヒドロキシエチルジメチルホスホネイト (別名 DEP) | — | 常温で気体であるため、圧縮冷却して液化し、圧縮容器に入れ、冷暗所に貯蔵する。 |
| 2 | シアン化ナトリウム | — | 酸類とは離して、風通しのよい乾燥した冷所に密封して貯蔵する。 |
| 3 | りん化アルミニウムとその分解促進剤とを含有する製剤 | — | 大気中の湿気に触れると徐々に分解してホスフィンを発生するため、密閉した容器に貯蔵する。 |